第10回 熊本アートフェスティヴォ！ 出演者紹介

Kumamoto ART FESTIVO! Vol.10

パフォーマンス部門

※出演順ではございません。

フラメンコボーイズ&ガールズ and more 【フラメンコ】

公演企画タイトル　『オレ!フラメンコ!』
フラメンコボーイズand ガールズand more は、フラメンコスタジオ"エストゥディオ・アレグリアス"のメンバーで構成しています。健軍文化ホールセレクトステージをはじめ、様々なイベントに出演しています。中でもボーイズメンバーは、日本フラメンコ協会主催コンクールにて入賞経験があります。ガールズメンバーと共にフラメンコで会場を盛り上げていければと思っています。

STUDIO ZEN 【ダンス】

公演企画タイトル　『熊本DANCED Diversity』
熊本市渡鹿にあるダンススタジオです。熊本最大級の30名以上のインストラクターと50以上のレッスンを行なっています。3歳から70代まで幅広い世代の方が在籍している珍しいスタジオです、コンテストで優勝入賞する人達や趣味でダンスを楽しむ人達、年齢も性別も関係なくストリートダンスを楽しんでいる皆の踊りをご覧ください!

香り家 鉄扇 【落語】

公演企画タイトル　『落語』
2014年5月17日からスタートした熊本在住の社会人落語家団体「お寺de落語」に所属。お笑いが好きで伝統芸能にも興味があり、メンバーに誘われて落語を始める。毎年、仕事の合間に小学校や公民館に呼んで頂き50席以上の高座をこなす。香福寺で定期的に開催される寄席「お寺de落語」毎月開催される「やまが温泉落語」「ヴィラージュ落語会」に出演中。

MVS Choir 2023 【ゴスペル】

公演企画タイトル　『!ゴスペルの歌声で未来に向かって賛美!』
2002年1月、熊本市成人式にて「熊本市歌」をゴスペル調にアレンジし演奏し、好評得。同年1月選抜メンバーで結成し、ゴスペルミュジッデレクター後藤素子が率いる、MASS CHOIRとして、「MVS CHOIR」が誕生。同年２月熊本で初、アメリカからネイサン・ベスト氏を迎えて「ゴスペルチャリティーコンサート」を催し、博す。同年3月大阪BLUE NOTEにて、『PURE LOVE 2003』に出演を果たす。米国からのゴスペルシンガーライブ「Sing!Sing!ハーレムSING!」オープニングステージに出演。県内や県外他、イベントやTVやラジオやブライダル等やホテルでのディナーショーにも出演。

レビューチーム 風 【ミュージカル】

公演企画タイトル　『ミュージカルへの誘い』
レビューチーム風は2003年6月に、熊本で働く女性を中心に「劇団風」として誕生し、旗揚げ公演は健軍文化ホールでした。シェイクスピア作品や、オリジナルの音楽劇、「源氏物語」やミュージカルを上演。現在は「レビューチーム風」と名称は変わりましたが、これまでの経験を生かし、春には劇場での定期公演、秋はディナーショーを例年開催しています。その他、各種イベント出演や施設慰問などの活動も行っています。思い出深いこのホールでパフォーマンスできることを光栄に思っています。」

なにわダンサーズ 【ダンス】

公演企画タイトル　『大阪ストラット～堂々と歩く～』
コロナ禍で仲間と共に踊る事も難しかったり、暗いニュースが続く中、元気が沸いてくる明るい作品を創りたいという想いが募りました。嫌な事があっても笑いでふっ飛ばすそんな大阪のおっちゃん、おばちゃんの様に、パワフルなエネルギーをダンスで表現しました。この瞬間を一緒に笑えたら最高です。

CONTE&ACT 器 【オムニバス形式コント】

公演企画タイトル　『オムニバス形式コント「トモドモト」』
コントと演劇の狭間のようなコントを行う、熊本の芝居ユニット兼コント集団。純粋な笑いの面白さから、哲学や言葉遊びといった考える面白さといった、様々な形の面白いを追求する、「バカ」らしくも「真面目」な「バカ真面目」集団。定期的な本公演はじめイベント行事などにて活動している。【過去公演】SUPER ONLY次世代ステージ(2021)、オムニバス形式コント集代伍回公演「久闊の序」(2023)、県劇盆踊りサブステージ(2023)、他。出演者：梅山 隆博、森山 創、齋藤 柚衣。

音楽部門

※出演順ではございません。

梅田 麻琴 【童謡】

公演企画タイトル　『童謡の世界へ ようこそ!』
長崎活水女子大学音楽学部在学　現在4年生。声楽を個別に渥美京子氏に、また、NPO法人日本国際童謡館で、2歳の頃より、大庭照子、矢部清子氏、それぞれに師事。プチDOYO組、DOYO組、童謡ユニット「アルエット」を経てソロ歌手として様々なイベントを始め、保育園や幼稚園、老人施設など慰問を行なっています。コロナの影響で中々活動が難しかったのですが、少しずつ声をかけていただけるようになり、嬉しく思っています。

園田 凛 【ヴァイオリン】

公演企画タイトル　『「平和への祈りを込めて」～今を生きる～』
これまでに第８３回TIAA全日本クラシックコンサート(最高位)優秀賞。第５５回熊日学生音楽コンクール最優秀及びグランプリ熊日大賞受賞。第４３回霧島国際音楽祭にて、ゲヴァントハウス管弦楽団第1コンサートマスター:フランク ミヒャエル エルベン氏に師事、霧島国際音楽祭賞を受賞。2022年5月に自らウクライナチャリティー実行委員会を立ち上げ、チャリティーコンサートを行う。現在、拠点をソウルに移し、研鑽に努めている。これまでに、猪本耀子、吉永誠吾、木野雅之、篠崎永育各氏に師事。
現在、キム ドンヒョン、キム ダミ、チョン・キョンファの各氏に師事。

ピアノデュオ ポム・ヴェール 【ピアノ連弾】

公演企画タイトル　『Follow me!』
九州女学院高校(現ルーテル学院高校)時代からの友人である、那須あすかと松村志保によるピアノデュオ。兄弟デュオ「レ・フレール」のワクワクする演奏に魅了され、2010年にピアノデュオ「ポム・ヴェール」を結成。以来、子育てと共に楽しみの一つとして活動開始。楽譜作成(耳コピによる採譜)から演奏まで全て2人で手がけている。もっとたくさんの人と一緒に楽しみたい!という思いから、様々なイベントやコンサートに出演している。九州ピアニストサークル「プロ・レイ・ナタ」所属。

グループ「葦」 【古楽器】

公演企画タイトル　『ムジカ・バロッカへのお誘い』
1977年結成、熊本・九州で古楽アンサンブルの演奏活動を行っています。今回トラヴェルソ奏者坂田聖子さんと出会い、チェンバロとヴィオラ・ダ・ガンバの通奏低音とトラヴェルソ(木管横型フルート)が愛好されていた時代、17～18世紀半ばのフランス古典音楽のレパートリーに取り組みました。陰影深くニュアンスあるトラヴェルソの音色が輝くドルネルの珠玉の作品を楽しんで聴いていただければこの上ない喜びです。

鹿子木 日向子 【ヴァイオリン】

公演企画タイトル　『美しいヴァイオリンのしらべをあなたへ』
2003年生まれ。6歳よりヴァイオリンを始める。ルーテル学院高等学校芸術コースを卒業。現在、東京音楽大学に在学中。2019年 フランスで行われたMUSIC ALP 国際音楽アカデミーを受講。第53回熊日学生音楽コンクール 優良賞、第33回八代青少年音楽コンクール 金賞及び大会次席熊日賞、第44回全九州高等学校音楽コンクール 銀賞、2021年 熊本県高等学校文化連盟 文化功労賞、第25回九州音楽コンクール大学生の部 最優秀賞、等受賞。

金戸 愛香 【声楽】

公演企画タイトル　『私の夢を集めて』
熊本大学教育学部卒業。福岡教育大学大学院修了。イタリアにてＮＨＫ熊本児童合唱団・グルッポ・ヴィーヴォによるコンサート出演。くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業の助成を受け、マスタークラスを受講。第57回熊本県新人演奏会出演。現在は中学校音楽教諭として勤務。声楽を、春日幸雄、春日保人、橋本エリ子の各氏に師事。日本音楽教育学会会員。
グルッポ・ヴィーヴォ会員。熊本オペラ芸術協会正会員。

審査委員

小西たくま	演出家・プロデューサー
志娥 慶香	作曲家・ピアニスト（音楽）
樋口 了一	シンガーソングライター（音楽）
林田 紗綾	フラメンコ舞踏家（パフォーマンス）
大田黒 浩一	タレント（パフォーマンス）
健軍文化ホール館長	

＼ホームページ随時更新中！／

アートフェスティヴォ！の詳しい内容につきましては専用サイトより御覧ください。

表彰について

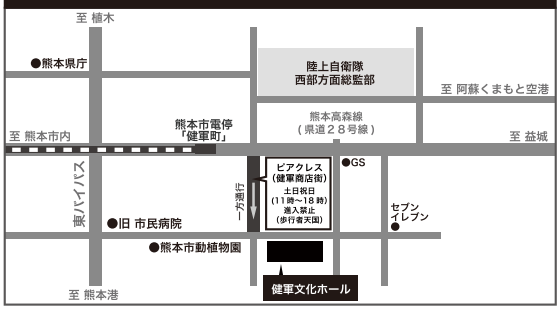
本公演出場者の中からパフォーマンス部門・音楽部門、各以下の賞を決定します。

大　賞 ※審査委員の選考により決定（賞状、楯、副賞、賞金）

聴衆賞 ※お客様の投票により決定（賞状、楯、副賞）

公演終了後、聴衆賞シート（QRコード）への入力・送信を行っていただきます。ご協力をお願いいたします。

熊本市健軍文化ホールのご案内



※当ホールには駐車場がございません。市電等公共交通機関をご利用ください。